

山田美保子の モノの運命 さだめ **Gorgeous** ゴージャス



◆ウエディングドレス、お色直しドレスどちらも芦田多恵さんのデザイン。上半身のレースなどが優雅でやさしく、ボトム部分は大人なマーメイドライン。花嫁入場の際は、長いトレーンをひいて優雅さとコンサバさをだしていた。



◆カラダの美しいラインを生かした真っ赤なドレスは、会場に飾られたバカラの燭台にもあったバカラレッドの色合い。靴も非常に美しいもので、ドレスからのびる脚先を華麗に品良く飾っている。

034 紀香効果と「コンサバ」

「費用も高かったが視聴率も高かった」
 「関西で阪神V上回る」
 「瞬間最高は「陣内熱唱」49・2%」
 「関東でも24・7%」
 （すべて6月1日の「日刊スポーツ」より）
 日本テレビ系が中継した藤原紀香さんと陣内智則さんの結婚披露宴の平均視聴率が、昨年の「紅白歌合戦」や、あの「華麗なる一族」をも抜いたことがテレビ界ではおおいに話題になっている。
 「関西人はみんな、陣くんのことを育てたのは自分だって思ってるからなあ」
 とは、陣内さんとともに「なるトモ！」（よみうりテレビ）のMCをつとめる、なるみさんの分析。かつて、陣内さんの隣に住んでいたチユートリアル徳井義実くんも、
 「大阪のおばちゃんたちは、陣内さんを息子のようには思っている」とコメントしていた。だからこそ、この数字。この反響。陣内さんが鍵盤に赤いシールを貼りつつ弾き語りしたコブクロの「永遠にともに」は、着うたなどのダウンロード数で前日比25倍と驚異的な伸びを記録したという。
 そしてムーディ勝山。郷ひろみさんが「恋する紀香はきれいさー」と歌った後に、陣内さん側の余興として登場し、関西では毎分視聴率で郷さんを上回った。ムーディ

勝山については、翌日のワイドショーでも、もったもたも話題になっていたといってもいいが、本人は、あまりにも忙しくなって、「新曲がつくれない」というのが目下の悩みとか。陣内・紀香効果、さまざまなおとろにさまざまな影響を及ぼしている。

ほかに、「ホテルオークラ神戸」の予約が5割増しになったとか、引き出物の松茸昆布「千代に八千代に」や「紀州五代梅」にも問い合わせが殺到。「フォトシヨコラ」をつくりに来るカップルもあとを絶たないと聞く。

昨今、特に東京ではレストラウエディングが主流になっている気がするが、またコンサバなホテルウエディングが盛んになる予感がする。そして、「ミスアシダ」のウエディングドレスである。

紀香さんと「ミスアシダ」のお付き合いは古く、年に2回あるコレクションで、紀香さんはいつも、花道（！）正面の特等席で、ご覧になっている。「ジュンアシダ」と「ミスアシダ」のクリスマスパーティーにいらしていたときには、ちょっとだけお話しさせていた。 「ミスー」にはほかに、水野真紀さんや仲間由紀恵さん、酒井法子さんといった、若きセレブリティの顧客がいるが、水野さんのウエディングドレスも「アシダ」だったと思う。実は、新婦が「ミスー」のウエディングドレスを着た披露宴に出

お料理と 引き出物を 公開します



↑披露宴の料理の写真。どれも地元・神戸の食材にこだわってメニューを作った。1人5万円はするといわれる。ひとつひとつ、素材をいかした手を加えずぎない料理。最後のプチフルまで、新郎新婦の心遣いが感じられた。



←引き出物にリストアップされた商品は、知名度、経済効果が一気にアップ。話題になったことももちろんあるが、商品自体が実用的であることも、人気がでた理由であろう。

神戸から発信し日本中が沸いた 藤原紀香さん・陣内智則さんの披露宴。 登場するアイテムにもオーソドックスな 美しさと煌めく品がありました

たのは今回で2度目。1度目は、中井美穂さんの披露宴だった(あのときも、会場はホテルオークラ)。引き出物はティファニーという王道)。美穂さんは、披露宴中、ずっとウエディングドレスで過ごし、お色直しでもヘアスタイルを少し変えただけで……多恵さんとの信頼関係を見せつけられた気がする。紀香さんも、お色直しは、たった1回だけ。ウエディングドレスも、真紅のドレスも、多恵さんがコレクションでも長年こだわりのつけているスワロフスキーを散りばめた豪華絢爛なモノだった。そしてバカラ。ペアガラスの底

に、今回、あちらこちらに記されていた。TN59。というロゴがあるという、センスのいい一品だ。いまさらだが、59とは、陣内さんと紀香さんが出会ったきっかけとなったドラマ「59番目のプロポーズ」(日本テレビ系)に因んでいる。この連載を昔から読んでいてくださっているかたは、おわかりだろう。私は、大のバカラ好きである。家ではもちろん、プレゼントとして、毎月、なんだかんだと10個はバカラを買っている。そして「ミスアシタ」も「ジュニアアシタ」とともに大好きで、これまでも「彼ママ服として最適」「テレビ出

演にも便利」と書いてきた。そんなわけで、陣内さん、いや紀香さんセレクトには、ものすごく親近感を覚えたし、「コンサバ」はやっぱりエレガントだし美しいものだと改めて確信した。もちろん、バラエティーの放送作家として、郷ひろみさんにムードイ勝山さんをぶつけることに乗った陣内さんと、その歌に顔をくずして笑っていらした紀香さんの芸人の嫁。としての「紀香魂」にも拍手を送りたい。CMも増え、たし好感度も急上昇しているしね。本当にスゴイ「紀香効果」なのである。

ミホコの
ハマリもの

米国陸軍エリート 養成プログラム

来日が決まったというウワサですよ。深夜の通販番組やテレビCMから火がついて、松浦亜弥ちゃん、大竹しのぶさん、東ちづるさん、劇団ひとりさん、椎名桔平さんら、芸能人もハマっている「ビリーズブートキャンプ」をついに購入。まだ1を制覇できませんが、トレンドには間違いありません！ わが家ですでに英会話の教材になっていますけれど。



←結果の数値を送ると、5000円のキャッシュバックって、ほんとうですか？